

News Release

2008 年 12 月 1 日

株式会社日本政策投資銀行

(株) 日本触媒に対し、環境格付に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という。）は、株式会社日本触媒（代表取締役：近藤忠夫）に対し、環境格付融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」は、当行が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて3段階の適用金利を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資制度です。

今回対象となった株式会社日本触媒は、創業以来「技術立社」を標榜し、触媒・高分子・有機合成・環境浄化の各分野で独自性の高い技術を駆使して、産業や生活を支え社会に役立つさまざまな製品を提供しています。

同社は、2007 年度の化学物質排出量を 2005 年度比で 40%近く削減させるといった環境効率改善に加え、酸化エチレンの車両輸送をコンテナ化するなど物流面での環境配慮も着実に進めています。また、絶滅寸前にあった兵庫県花「ノジギク」の保存・普及活動や中国新疆ウイグル自治区の砂漠化防止技術研究プロジェクトへの参画など地域貢献を超えた生物多様性への配慮も当行は高く評価しました。結果、同社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客さまの取り組みを積極的に支援して参ります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455